

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	柔道整復師学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	実習
科 目 名	柔道整復応用実技Ⅲ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	3年生		学期及び曜時限	前期	教室名	第2校舎203
担 当 教 員	澤 卓実	実務経験とその関連資格	専科教員(平成22年～現在に至る)、認定実技審査員(平成29年:整復実技) 講道館柔道初段(平成29年)、附属接骨院(平成19年～平成26年:柔道整復業務に従事)			
<p>《授業科目における学習内容》</p> <p>機能訓練指導員として必要な知識を学び、(認知症、高齢者介護、ICF、介護予防、日常生活支援総合事業、ロコモティブシンドローム、高齢者の自立支援)また、機能訓練の実際を習得する。</p>						
<p>《成績評価の方法と基準》</p> <p>1. 筆記試験 2. 実技試験</p>						
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>包帯、固定材料 柔道整復学理論編(柔道整復学校協会編集) 柔道整復学実技編(柔道整復学校協会編集) 一般臨床医学(柔道整復学校協会編集) 適宜資料の配布を行う</p>						
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>柔道整復理論の骨折・脱臼・軟部組織損傷の各項目を確認し、まとめておくこと。</p>						
<p>クラス一丸となって練習に取り組んでください。術者だけでなく、交代で患者役、助手役をすることで理解はより深まります。協力して練習しましょう。</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	実習形式	授業を通じての到達目標	認知症について理解する(1)	プリント	柔道整復理論 鎖骨骨折 肩鎖関節脱臼の復習	
		各コマにおける授業予定	認知症について①			
第2回	実習形式	授業を通じての到達目標	認知症について理解する(2)	プリント	柔道整復理論 上腕骨外科頸骨折 肩関節脱臼の復習	
		各コマにおける授業予定	認知症について②			
第3回	実習形式	授業を通じての到達目標	高齢者介護とICFについて理解する	プリント	柔道整復理論 肘関節脱臼 コーレス骨折の復習	
		各コマにおける授業予定	高齢者介護およびICFについて			
第4回	実習形式	授業を通じての到達目標	介護予防と生活機能の向上について理解する	プリント	柔道整復理論 各項目の復習	
		各コマにおける授業予定	介護予防および生活機能の向上について			
第5回	実習形式	授業を通じての到達目標	介護予防および日常生活支援総合事業について理解する	プリント	柔道整復理論 各項目の復習	
		各コマにおける授業予定	介護予防と日常生活支援総合事業について			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	実習形式	授業を通じての到達目標	ロコモティブシンドロームについて理解する	プリント	柔道整復理論 各項目の復習
		各コマにおける授業予定	ロコモティブシンドロームについて		
第7回	実習形式	授業を通じての到達目標	高齢者の自立支援について理解する	プリント	柔道整復理論 各項目の復習
		各コマにおける授業予定	高齢者の自立支援について		
第8回	実習形式	授業を通じての到達目標	機能訓練指導員と機能訓練について理解する(1)	プリント	柔道整復理論 各項目の復習
		各コマにおける授業予定	機能訓練指導員および機能訓練について①		
第9回	実習形式	授業を通じての到達目標	機能訓練指導員と機能訓練について理解する(2)	一般臨床医学	今回の予習
		各コマにおける授業予定	機能訓練指導員および機能訓練について②		
第10回	実習形式	授業を通じての到達目標	機能訓練指導員と機能訓練について理解する(3)	一般臨床医学	前回の復習と今回の予習
		各コマにおける授業予定	機能訓練指導員および機能訓練について③		
第11回	実習形式	授業を通じての到達目標	機能訓練で提供する運動と要点について理解する(1)	一般臨床医学	前回の復習と今回の予習
		各コマにおける授業予定	機能訓練で提供する運動および要点について①		
第12回	実習形式	授業を通じての到達目標	機能訓練で提供する運動と要点について理解する(2)	一般臨床医学	前回の復習と今回の予習
		各コマにおける授業予定	機能訓練で提供する運動および要点について②		
第13回	実習形式	授業を通じての到達目標	機能訓練で提供する運動と要点について理解する(3)	一般臨床医学	前回の復習と今回の予習
		各コマにおける授業予定	機能訓練で提供する運動および要点について③		
第14回	実習形式	授業を通じての到達目標	機能訓練で提供する運動と要点について理解する(4)	一般臨床医学	前回の復習と今回の予習
		各コマにおける授業予定	機能訓練で提供する運動および要点について④		
第15回	実習形式	授業を通じての到達目標	まとめ	一般臨床医学	前回の復習と今回の予習
		各コマにおける授業予定	第1回から第14回までの内容を復習する		